



おみらむい 絵

すこやかに
とばっこげんきっ

Vol.213

市営定期船の新船「はばたき」の運行開始に先立ち、体験乗船会を行います。夏休みの思い出作りに応募してみたいかがでしょうか。くわしくは4ページをご覧ください。



中野 もも ちゃん

令和5年7月29日生まれ(池上町)

1歳おめでとう!! これからも元気いっぱい育ててね♡

KIDS PHOTOGRAPH
やんちゃっこ
あまえっこ

満1歳になる元気なお子さんの写真(デジカメ画像可)に25文字以内のコメントを添えて、広報情報係へお送りください。メールでも受け付けています。

✉ koho@city.toba.lg.jp



梅田 ゆうせい 悠誠 ちゃん

令和5年6月29日生まれ(安楽島町)

いつも元気いっぱい!
癒やしの笑顔ありがとう。



橋本 はく 波空 ちゃん

令和5年7月18日生まれ(船津町)

優しいソパが大好き♡
たくさん遊ぼうね!

※令和6年5月1日号よりお子さんの敬称を「ちゃん」に統一して掲載しています。

令和5年10月より、坂手町では、集落支援員活動がはじまりました。一般的に集落支援員とは、地方自治体からの委嘱を受け、市町村職員と連携し、集落の巡回・状況把握などの役割を担うとされています。ただし、各集落にはそれぞれの文化、課題、特徴があるため、その集落のことを深く理解し、その集落に必要なことに取り組んでいく必要があります。令和6年5月時点の坂手町は、人口257人の小さな離島のまちであり、高齢化率が73.3%と鳥羽市のなかでも最も高齢化率が高いまちでもあります。

このような背景のなか、現在坂手町では4人の集落支援員がチームとなり、坂手町内会をサポートする「まちサポーター!」として、1人ずつひと月に32時間以内での活動をしています。これまでの

キーワード
#坂手町集落支援員
#あやめカフェ



活動としては、高齢者への声かけ・見守り・訪問活動、防災に関するアンケート調査、個別避難計画作成のサポート、災害時に活用できる井戸情報の整理などを行ってきました。また最近では、住民の交流拠点づくりとして、コーヒーやお手製のお菓子を振る舞う「あやめカフェ」を開催しています。まちなかのイベント事が減少してきた島内において、ちよつとした気分転換になるこの日はとてもにぎやかな場がそこに出来上がります。

外面上の数値やデータをみれば、いわゆる限界集落と呼ばれるのかもしれませんが、しかし、そのようなまちなかにも魅力的なひとたちが沢山いて、きっかけによっては、とても魅力的なまちづくりが進んでいくようです。

とばびと
活躍
プロジェクト

トバゴト

Vol.29



トバゴトQRコード

健康福祉課長寿介護係
(生活支援コーディネーター 杉浦徹)

☎ 25-1186